NCIEC

ろう通訳カリキュラム

第３編：通訳利用者の把握 – 文化、言語、コミュニケーションスタイルの確認

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第3編：通訳利用者のニーズの把握 – 文化、言語、コミュニケーションスタイルの確認

各章のタイトルと順序

- コミュニティと文化的アイデンティティ
- 通訳利用者の言語使用を把握する
- 効果的なコミュニケーション方略
- 抑圧の意味と影響

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第1章:コミュニティと文化的アイデンティティ

主要課題

- ろう通訳者がコミュニケーションのニーズや通訳利用者が優先するものを把握する時、ろうや盲ろうコミュニティへの理解がどう役立つか？
- ろう通訳者が自分の文化的アイデンティティを理解することが、通訳利用者への理解や通訳にとってどう役立つか？
- ごく普通のろう、盲ろうの利用者は、ろう、盲ろうコミュニティ内の別のグループとどう違うか？
- 教育、認知、心理、文化、社会言語学的な要素はろうや盲ろうコミュニティにおける立場にどう影響するか？

NCIEC

第1章:コミュニティと文化的アイデンティティ

定義：コミュニティ

- 一般人の見方
- ろう者の見方
- 盲ろう者の見方

定義：ろうコミュニティ

- 一般人の見方
- ろう者の見方
- 盲ろう者の見方

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第1章:コミュニティと文化的アイデンティティ

定義：文化

- 一般人の見方
- ろう者の見方
- 盲ろう者の見方

定義:ろう文化

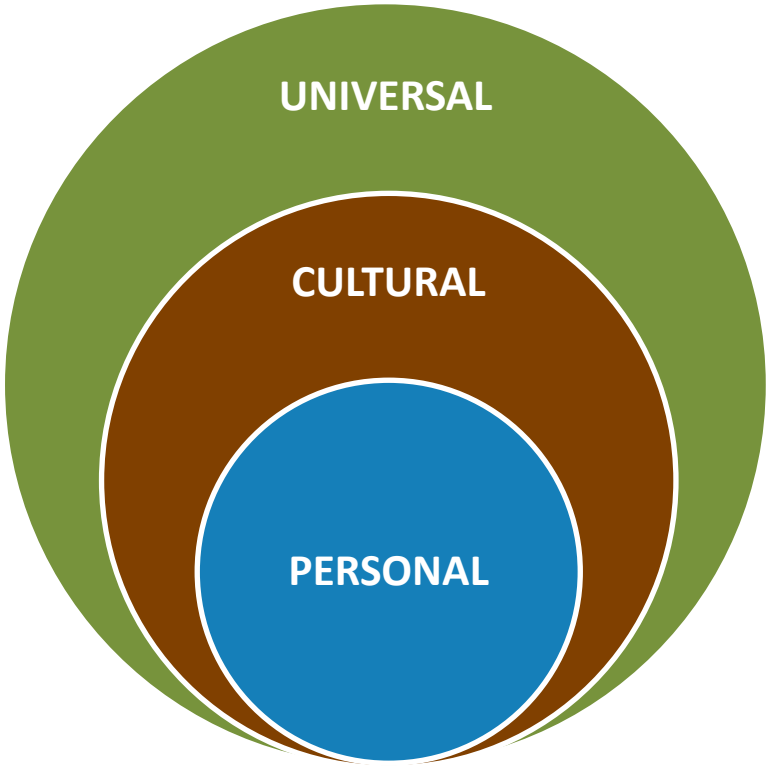
- 一般人の見方
- ろう者の見方
- 盲ろう者の見方

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第1章:コミュニティと文化的アイデンティティ

行動の文化的水準

- 個人的ー誰とも共有しない
- 文化的ーある特定の集団の人たちと共有する
- 普遍的ー全員が共有する



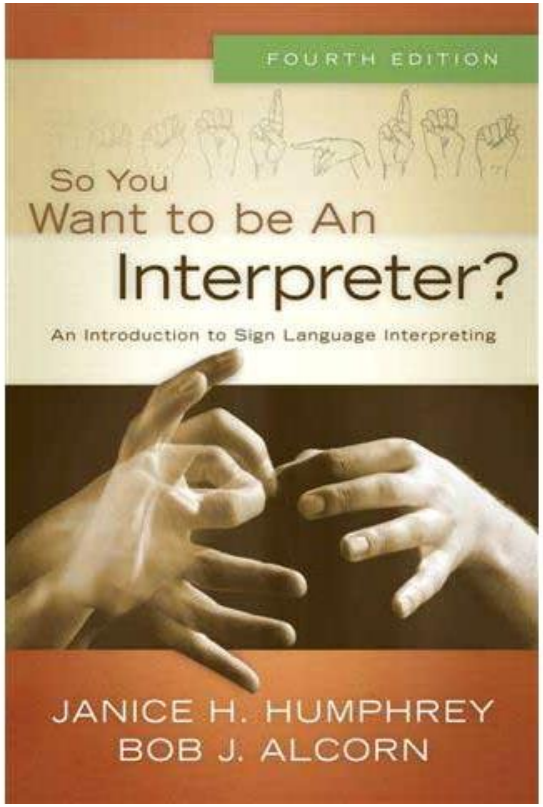
@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第1章:コミュニティと文化的アイデンティティ

So You Want to be An Interpreter を見る

- ろう通訳者の実践への応用について話し合う
  - コミュニケーションの重要性
  - 文化のコミュニケーションへの影響
  - 多文化コミュニティでの通訳
  - アイデンティティとコミュニケーション



NCIEC

第1章:コミュニティと文化的アイデンティティ

グループ討論

- 文化の行動への影響
- 文化のコミュニケーションへの影響
- 自分自身の文化的アイデンティティを理解することの重要性
- ろうの通訳利用者の文化的アイデンティティを理解すること重要性
- それらがろう通訳者の能力にどう影響するかを知ることも重要である

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第1章:コミュニティと文化的アイデンティティ

グループ討論:ろう、盲ろうの通訳利用者の通訳をした経験

- 米国市民
- 他国からの旅行者
- ビザのある留学生、労働者
- 移民
- 難民
- 一般人
- 障害者
- コーダ

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第1章:コミュニティと文化的アイデンティティ

グループ討論:通訳利用者のニーズ

- バランスの取れたバイカルチュラル
- ろう優位のバイカルチュラル
- 聴者優位のバイカルチュラル
- 文化的孤立
- 文化的分離
- 文化的周縁化
- 文化的隷属

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第1章:コミュニティと文化的アイデンティティ

文化的覚醒に至るまでの5つの段階

- 従順
- 不調和
- 抵抗と没入
- 内省
- 覚醒

第1章：コミュニティと文化的アイデンティティ

文化的覚醒に至るまでの5つの段階（続）

- あなたの現在のバイカルチュラルアイデンティティはどの段階にあるか？
- 現在の段階は前とは違うか？
- もしそうならば、何がきっかけで変わったのか？

第2章：通訳利用者の使用言語を把握する

主要課題

- どのような人がろう通訳サービスを利用するか？
- 通訳方略やコミュニケーション介入を決めるのに、ろうの通訳利用者の生活経験、教育的背景、身体的精神的状態はどう影響するのか？
- ろうや盲ろうのろう通訳者サービス利用者が使用する様々な言語やコミュニケーション形式をどう分類し解釈するか？

第2章：通訳利用者の使用言語を把握する

想定される利用者とコミュニケーションの配慮

- バイリンガル、モノリンガル、セミリンガル、アリンガル（言語が無い）
- 外国生まれ
- 国際手話
- 盲ろう者
- デフプラス
- 未成年者
- トラウマがある人

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章：通訳利用者の使用言語を把握する

Consumer Assessment: NCIEC Critical Issues Forum

- ろう通訳者と手話の評価
- ろうの通訳利用者の言語発達
- 意思決定の水準

第2章：通訳利用者の使用言語を把握する

国際手話

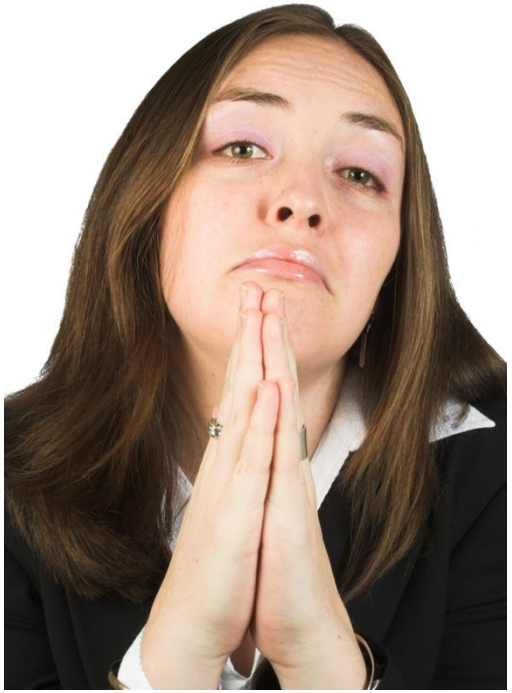
- 定義
- 背景
- 適用
- 国際手話と各国の手話の違い
- 現在の国際手話の重要性

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第2章：通訳利用者の使用言語を把握する

ジェスチャー

- 定義
- 適用
- 標準的でない特異性のある手話（ホームサインなど）
- 国際的に文化的特異性のあるジェスチャー
- 地域や土地ごとの違い



@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章：通訳利用者の使用言語を把握する

盲ろう者はどうコミュニケーションしているか

- 触手話
- 触指文字
- トラッキング（なぞる）
- 相手に合わせた（適合）手話
- 唇、鼻、喉に指を当てる（Tadoma式）
- 手のひらに書く Palm on print
- 触覚コミュニケーション（Pro –tactile）

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第3章：効果的なコミュニケーション方略

主要課題

- ろうや盲ろうの通訳利用者のコミュニケーション、通訳のニーズ、優先事項の把握に関係する直観的な意思決定のプロセスについて、ろう通訳者はどう説明できるか？
- ろう通訳者は、特定の場面でろうや盲ろうの通訳利用者の経験や言語の枠組みに、通訳方略やコミュニケーションの介入をどう合わせられるか？
- ろう通訳者にはどのような特別な方略が利用可能か？

第3章：効果的なコミュニケーション方略

グループ討論：

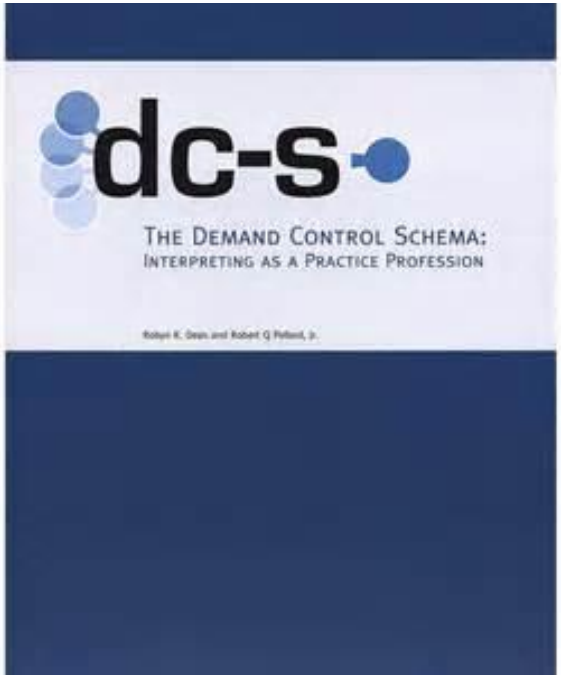
Functional Communication Assessment … with Individuals who are Deaf and Lower Functioning

- ろう通訳者は通訳業務をするのにどのような準備をするべきか？
- 現場に入る前に何を知っておく必要があるのか？
- どのような場面特有のルールが使えるか？
- コミュニケーションギャップや食い違いが生じたとき、どういう方略が使えるか？

第3章：効果的なコミュニケーション方略

デマンドコントロール・スキーマ

- 環境、人間関係、言語、内面（EIPI）のデマンドの分析
- コミュニケーションが最もよく機能するコントロールやコミュニケーション方略を見出す



第3章：効果的なコミュニケーション方略

引き出し方略

- 促す
- 探りを入れる
- 質問する
- 関連づける
- 言い換える
- 意図したメッセージを確かめる

どの方略をどのようにコントロールとして役立てることができるか？

第3章：効果的なコミュニケーション方略

グループでの意見交換：

J. Beldonの*Reflections on Cultural & Religious Diversity*

- ベルドンが使用した視覚コミュニケーションの代替的な方略とは何か？
- それらは効果があったか？
- 彼はなぜ、どのようにして、別の方略をとることを決めたのか？

第3章：効果的なコミュニケーション方略

代替的な視覚的コミュニケーション方略

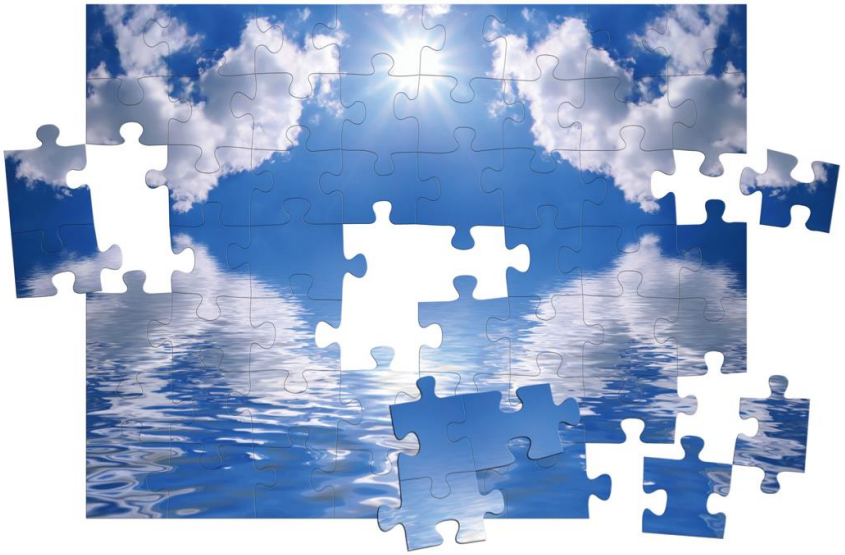
- 手描き
- マイム
- 小道具
- その他（特定のもの）

それぞれの方略は演習2のシナリオにどう適用されるか？どんなデマンドがあるか？どのコントロールが一番機能するか？

第3章：効果的なコミュニケーション方略

統語論的形式

- 時系列に話す
- 空間活用
- 時制表現
- 代名詞化
- ロールシフト
- 回答範囲を狭めた質問形式への変更
- レジスターの調整



@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第3章：効果的なコミュニケーション方略

ろう、盲ろうの通訳利用者のニーズを把握するためのプロセス

- 特定の通訳方略を利用する根拠
- 相互行為を成功させるためにろう通訳者に必要なコントロールとは？
- 通訳利用者が伝えられたメッセージを理解しているかどうか、ろう通訳者が把握するのに最もいい方法は？
- ろう通訳者が通訳利用者のコミュニケーションニーズをよく把握することができるような合図（明白なもの、間接的、または微妙なもの）は何か？
- なぜ創造性と柔軟性が重要なのか？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第3章：効果的なコミュニケーション方略

グループ討論と自己分析

- ろう通訳者はどのようにして、通訳される側の言語のニーズやモーダリティを認識する力を向上させるか？
- ろう通訳者の生涯学習には観察、自己評価、自己規制を行う能力も含む。能力を高めていく中で、ろう通訳者は継続的に自分の通訳の効果をどう評価していけるか？

第4章：抑圧の意味と影響

主要課題

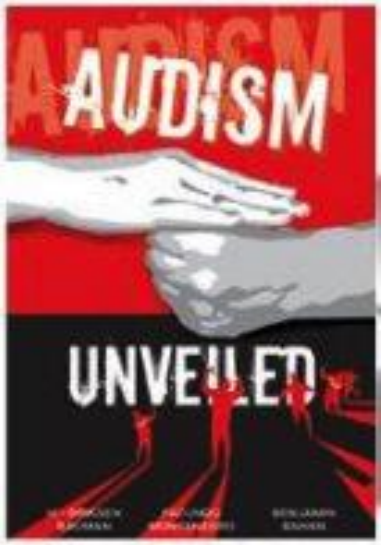
- なぜ、ろうや盲ろうコミュニティ内に抑圧が生じるのか？
- 人は抑圧されたと感じるとどうなるか？
- 抑圧にはどのような形のものがあるか？
- ろう通訳者が抑圧された人たちの性質を理解するのが大事なのはなぜか？
- 通訳現場で、ろう通訳者はオーディズム（聴覚至上主義）にどう対応すべきか？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第4章：抑圧の意味と影響

グループ討論：*Audism Unveiled*

- ろう、盲ろう者を、スティグマ（汚名）を着せられた集団の人とみなす
- 手話を価値がないとみなす
- ろう、盲ろう者を欠陥者とみなす
- 聴者中心の教育
- ろう者を医学的立場から見て、聴力の程度に重きを置く
- 発話と読唇を重要とみなす
- ろう者を障害者とみなす



第4章：抑圧の意味と影響

グループ討論：

「ろうの世界」の内容

- ろうのアイデンティティ
- ろうコミュニティとろう文化
- アメリカ手話
- ろう教育

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第4章：抑圧の意味と影響

抑圧

- コミュニティ内でなぜ抑圧が生じるのか？
- 人が抑圧されたと感じた時どうなるか？
- 抑圧にはどのような形があるか？
- 抑圧された人たちの性質はどのようなものか？
- 上記の内容はろう通訳者の実践にどう影響するか？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第4章：抑圧の意味と影響

抑圧されたろう者や盲ろう者の性質

- 葛藤（二面性）
- 自己非難
- 自己不信、他人不信
- 同胞への暴力
- 消極性、順応、運命論（権力者の力や抗えない強さがだんだんと広がる不思議な信仰的なもの）
- 抑圧者への感情的依存
- 自由への恐れ（依存の喪失）と反動（さらなる抑圧）

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第4章：抑圧の意味と影響

抑圧者の性質

- 方法はこれしかない、あるいはこれが最善である
- 抑圧される側への蔑視
- 抑圧される人たちはそのようでありたいのだと無意識に考える
- 自分が取り仕切るという態度
- パターナリズム（家父長主義的態度）
- 所有意識
- 認められ感謝されたいという望み
- 自由になろうとする努力への抑圧に対する恐れと怒りの反応

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第4章：抑圧の意味と影響

グループ討論：抑圧

- ろう者や盲ろう者への抑圧は他の文化、民族集団への抑圧とどう類似しているか
- ろう通訳者が自己分析し、ろうや盲ろう者への抑圧を理解することがなぜ重要か
- 力関係の中でのろうや盲ろうの通訳利用者の位置が、ろう通訳者としての決定や方略にどう影響しうるか？